

- ・イベント報告
- ・リフォーム完成
- ・親睦旅行報告
- ・社長の一言
- ・イベント情報
- ・カラーボックス活用法

木の香る 健康な

” すまい便り ”

増刊号 -2012.9-

イベント
報告

「夏休み親子木工教室」を開催しました



毎年恒例！8月25日に「夏休み親子木工教室」を開催しました！

今年も33組の親子、約100名様にご参加いただきました！ありがとうございます。

徳矢住建の木工教室は、作るものが決まっています。参加者各自で考えて頂き、各々好きなものを作って頂けます。

初めに社長の挨拶、大工の久保田棟梁からの説明があり作品作りスタート！大きな木材を手に、みなさんの目が真剣に・・・構想がムクムク湧いてきてる様子です。

大きな木材の切断は大工にお任せ！他にも分からない事や



↑大工の久保田棟梁の説明



↑頼もしい大工さん

難しい箇所は、大工や社員がサポート。出来上がった作品は、小さな箱から大きな机・棚まで・・・とバラエティに富んでいて、お手伝いしている社員も楽しくなりました♪

来年も開催する予定です(*^_^*)皆様のご参加お待ちしております♪



↑みんなでハイポーズ！

完成！ リノベーション完成しました



アフター

大和郡山市のF様邸のリノベーションが完成しました！今回は、2軒棟続きの建物のリノベーション（外構含む）です。

施主様のご希望により、古くからの材木を再使用し、床と天井は杉や桧のムク材を使用。

壁は全面、漆喰（しっくい）塗りになりました。

柱など隠さずに見せる工法（真壁工法）を採用し、古くからある昔からの仕様で落ち着いた雰囲気となりました。過去の増改築で複雑になっていた動線を、すっきりと改善。介護も考慮し、手すりや広いスペースのトイレ2か所を設置しました。施主様が満足される仕事が出来、嬉しく思っています。（担当：久保）



ビフォー



アフター



アフター

親睦
旅行

鳥取に行ってきました①



↑名物「餅しゃぶ」



↑頑張っ
て登れ登れ

9月15・16日、社員プラス協会で親睦旅行に鳥取へ行ってきました。

1日目は倉吉の町並を散歩し、名物「餅しゃぶ」を堪能。（美味しいけど、ちょっと暑かったです☺）

そして旅行のメインイベント「三徳山三佛寺投入堂（なげいれどう）」への登山です！

事前には聞いていたのですが・・・修行かロッククライミング！？という感じの、険しい山を這い上がる（！）ように登りました。

必死に登り切り、投入堂を目の当たりにした感動は、忘れられない思い出となりました。

投入堂前で社長ガッツポーズ→



木の香る健康な住まい

徳矢住建 株式会社

お問い合わせは！

TEL (0742) 33-4389



徳矢住建株式会社

http://www.tokuyajyuku.co.jp/

鳥取に行ってきました②

二日目は梨狩りで始まりました。



↑美味しかった梨

いざ出陣。思ったよりも砂地に足を取られ悪戦苦闘。しかし素晴らしい晴天に恵まれ、美しい海と空を砂丘の頂上から見る事ができました。

鳥取といえば二十世紀梨！取れたての美味しい梨をいただきました。

最高記録は5個完食！

その後は、鳥取砂丘へ。

長靴に履き替え、



↑鳥取砂丘で集合写真

砂の美術館も訪れ、素晴らしい砂の彫像を見学。毎年テー



↑写っている人の大きさと、彫像の大きさが分かる！？

マが変わるそうで、今年は「イギリス」でした。どうやって作ってるんでしょう？すごい迫力でしたよ。そして帰路に着き無事奈良に戻ってまいりました。

今回の旅行では、鳥取を満喫しました！体力勝負な面もありましたが・・・忘れられないでしょう。

ぜひ、皆さんも鳥取へ (・▽・)♪+。

社長の一言

皆様いつもご覧いただきありがとうございます。

日中の日差しはまだまだ厳しい日もありますが、朝夕は秋の気配が感じられる季節となりました。

先日、昭和50年代初期に新築させて頂いたお施主様より連絡があり、35年以上家族と住んだ土地・建物を手放したいと

のことでした。先代創業社長の父に精魂込めて造ってもらった家だし、色々と家族の思い出が詰まっているとのことでした。まだまだ建物はしっかりしているので、どなたかにお譲りして少し改装して住んで頂ければ、との御希望です。でも、御存知のように30年も経てば家の価値はなく、土地の値打ちだけとの不動産屋さんの話。しかし家は頑丈で、まだまだ使えます。日本の家は30年で建替えとの統計数値があり、本当にもったいない、物とお金の無駄遣いだと思います。国の評価基準や国民の意識の変革をし、欧米のように中古住宅をうまく住み替えながらムダを無くすという住み方によって行くべきではないでしょうか？もし御要望の方があれば、何なりとご連絡ください。ぜひ一緒に考えさせて頂きたいと思っています。季節の変わり目です、くれぐれもご自愛ください。



代表取締役 徳矢 和士郎

イベント情報

秋のガーデニング教室

“MY寄せ植え”で秋の花を楽しみましょう♪

日時：2012年10月20（土）

10：30～12：00

場所：徳矢住建(株) 内

会費：1500円



アロマテラピー教室

癒しのハンドバスとアロマテラピー体験

日時：2012年11月17日（土）

10：00～12：00

場所：徳矢住建(株) 内

会費：1500円



お問い合わせ、お申し込みは、0120-81-4389

情報

カラーボックス活用法

カラーボックスは、使い方ひとつで部屋の収納としてもインテリアとしても使える優れもの。

カラーボックスも工夫次第で、ワンランク上の家具に見えること間違いなし！です。

リビングに置いて飾り棚兼用に

カラーボックスは横倒しすると、女性誌などの大判の雑誌などを立てて収納することができます。そこで、カラーボックスを横倒ししたものを3個積み重ね、雑誌や本がしまえる本棚兼飾り棚に早変わり。リビングでも使える立派な家具です。



間にレンガをはさんで、食器棚やワイン収納に

カラーボックスを2個横倒しにして積み重ね、間にレンガをはさめば幅の広い棚ができます。食器棚に入りにくい大皿やトレイを収納するのにぴったりです。また、ワインを寝かせて入れるのにもぴったりのスペースに。レンガは見た目もオシャレです。



キッチンに置いて両面使いのカウンターに

カラーボックスは背板を抜くと、両面から使える棚になります。カラーボックスを2個並べ、その上に板を置くと食事ができるカウンターに大変身。木口には側面と同じ色を塗っておけば見た目もきれい。板にはタイルを貼ると、熱いものでもそのまま置けます。



板をプラスしてシャツ類の収納棚に

カラーボックスの棚の間隔が広く収納に無駄が出る時は、棚板を増やしてみよう。1センチ角くらいの角棒を棚の内側に強力接着剤で貼り、内寸に合わせて切った板をのせると棚のできあがり。シャツ類の収納にぴったりで、板ごとスライドして取り出せます。



※ 耐震相談・耐震診断受付中 お気軽にご相談下さい

木の香る健康な住まい

徳矢住建 株式会社

お問い合わせは！

TEL (0742) 33-4389



Tokuya

徳矢住建株式会社

<http://www.tokuyajyukuken.co.jp/>